

## 残そう未来へ！ 兵庫のローカル線を守る集い 小林政策・政治部長が講演！



7月5日、「残そう未来へ！兵庫のローカル線を守る集い」実行委員会主催による集いが、「姫路じばさんびる」にて開催され、ローカル線の存続を求める多くの市民が参加し、ご来賓としてJR総連推薦議員懇談会所属の谷田川元衆議院議員が参加され、JR総連からは山口委員長と小林政策・政治部長が出席しました。



主催者を代表し坂本正雄実行委員長は「地域の足としてローカル線を守るために、行動し声をあげることが重要である」と訴えました。講演では小林政策・政治部長が「ローカル線の維持・活性化、鉄道ネットワークの充実に向けた取り組みと今後の課題」と題して講演をおこない、「内部補助」をはじめとする国鉄改革のスキームや、「地域公共交通の再編に向けた関連法」の成立などローカル線を取り巻く現状、これまでのJR総連の取り組みの紹介をした上で、課題認識を一致させて、共に声をあげていきましょうと訴えました。

その後、「JR姫新線をよくする会」「長谷駅活性化委員会」をはじめ、市議会議員や沿線住民によるリレートークがされ、質疑応答では地域の活性化にむけてローカル線の維持は欠かせないなどの意見が出されました。最後に「集いアピール」を確認し、ローカル線を守り、利用しやすい鉄道にするため取り組んでいく意思一致が図られました！